

意見交換会で出された主な意見の概要

水資源・環境への影響

○水資源や温泉への影響は、工事後1～2年では現れない場合があり、5年・10年後の影響は工事との因果関係を所有者が証明することはできません。工事後の調査継続や全村水源調査を要望し、村民に不利益とならないようしてください。また、景観への影響や大気質の汚染などが心配です。

・水資源についてJR東海のホームページでは「終了後も流量観測等を継続する」としています。準備書の内容を確認の上、事後調査や全村水源調査を要望していきます。また、自然景観の保護は美しい村条例に基づき景観審議会を確認していきます。その他の環境調査項目についても準備書により確認していきます。

○工事により想定外の影響が発生したとき、行政としてチェックする機能を備えてほしい。また、村と利用者、JRの三者できちんと影響を確認する体制を作してほしい。

・村には専門的な知識が少ないので、関係市町村や県と連携しチェック方法を協議し、利用者の皆さん自ら調査いただくなど、チェック体制をつくっていきたくと考えています。また、村と利用者、JR東海の三者で確認できるよう要望していきます。

道路問題

○小渋線に片道数百台が通行する場合、どのくらい渋滞を起こすのか数字で示すなど強く要望してほしい。小渋線は私たちの生活道路です。2車線への改良はどのように考えていますか。

・一日の残土搬出量や通行台数は示されていませんが、観光客の集中や小渋砂利の搬出増加、ダムの土砂搬出などの通行台数増加量を提示し、松川インター大鹿線を2車線に改良しないと通行できないことを訴えています。準備書公表までに、改良の計画について関係者と協議していきたくと考えています。

○既存の道路を利用して釜沢から土砂を搬出するには、大変な道路改良が必要になると思います。先に青木から釜沢にトンネルを掘り、それを利用して土砂を搬出すれば道路改良も不要となり、環境にもよいのではないのでしょうか。道路や施設の新設の設置により、大西山から見る旧小渋橋と赤石岳の風景に傷をつけないでほしい。

・県道赤石岳公園線を通行して土砂を搬出することは困難だと訴え続けています。搬出道路の新設やトンネルなど、適切な方法を検討するようJR東海に要望しています。

美しい村づくり、南アルプス世界自然遺産登録等への影響

○日本で最も美しい村を掲げる村として、環境が破壊されていくことは大変悲しいことです。村民がこの村で生活したくないと思わないよう、対応をお願いします。また、南アルプス世界自然遺産登録やジオパーク推進にもマイナスは大きいと思いますが、村はどう対応しますか。

・美しい村として工事現場になることは非常に悲しいことだと思っています。残土運搬や環境、景観対策など、細かい点までしっかり協議し、美しい村を守るために言うべきことはきちんと要望していきます。世界自然遺産登録やジオパーク、エコパークへの取り組みは引き続き行っていきます。

リニア計画について

○リニア事業の問題を把握した上で、村の将来をどうするかを判断する必要があるのではないのでしょうか。JRや県だけの話ではなく、違う視線でリニアについて実態を知るための講演会を開催してください。

・リニアの問題は、大鹿村だけの問題ではないことを理解いただきたいと思います。村としてどうすれば影響を少なくできるか考えていきます。講演会については、いろいろな話が聞けるよう内容を検討します。

○大鹿村には駅はできないし、南アルプスにはトンネルが開き、工事現場になるだけですが、村にとって良いことはあるのですか。水力発電所は交付金が交付されますが、リニアの場合はどうなるのですか。

・大鹿村の弱みは松川インター大鹿線の道路状況が悪いことだと考えています。この道路の改良が進めば村の利益になり、合わせて村内の道路改良が進めば、人の動きもよくなり経済も動くと考えています。そんな点で村の利益につなげていきたくと考えています。また、リニアが完成した後には、固定資産税として村の収入になると予想しています。

○約10年間大鹿村が工事現場となり、住環境に害をこうむることを村民は懸念しています。斜坑を掘って工事現場とするのではなく、山梨県側及び豊丘村側から土砂を搬出することで、松川インター大鹿線など道路改良のコストが抑えられると考えます。JR東海に工法変更を提案してください。

・村も工事現場にならないことが一番いいと考えています。JR東海も、リニアの安全対策や工事の早期完成などを採算面から考えていると思いますが、斜坑設置の方向で準備書を提示することが予想されます。JR東海に工法変更のご意見を提案していきます。

今回、村として初めてリニアに関する意見交換会を開催し、今後もこのような機会を設けて欲しいなど、様々なご意見をいただきました。リニア中央新幹線計画は確実に進められていきます。公表できる情報は村民の皆様にお伝えしながら、いただいたご意見をJR東海や県に要望していきます。また、直接関係する地域の問題は、自治会など地域の皆様と協議をしながら進めていきたくと考えています。